令和８年度高校生活に関する意識調査の概要について

１　調査の目的

高等学校入学後の生活状況等を把握し、高等学校の魅力づくりや活性化の参考とする。

２　調査の概要

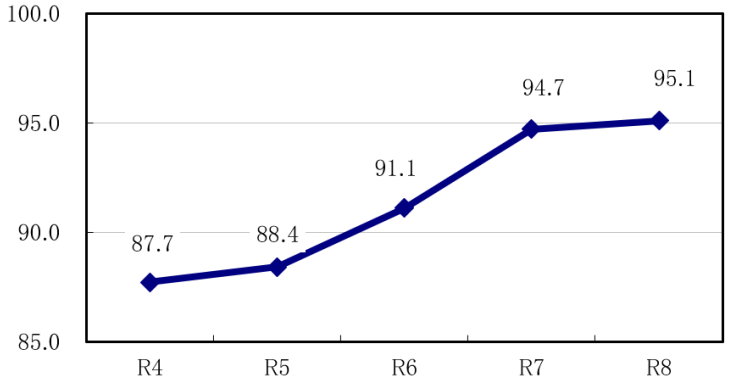
令和８年６月、全日制及び定時制県立高等学校並びに中等教育学校後期課程に在籍する生徒を対象に悉皆調査し、26,417 名から回答を得た。

３　結果の概要

（１）高校生活に満足している生徒の割合※1は、95.1％で、昨年度比で 0.4 ポイント増加した。

ここ５年の推移は下のグラフのとおりであり、第４次岡山県教育振興基本計画に掲げた目標（R8 目標：93.0％）の達成率は 102.3％である。

（%）（問１）高校生活に満足している生徒の割合

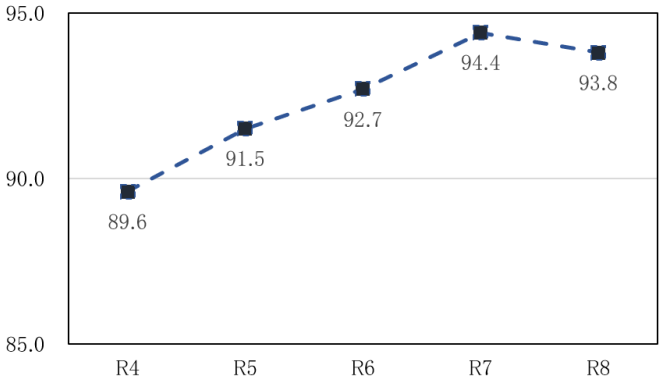


※１
「満足している」と「だいたい満足している」生徒の割合を合算したもの

（２）高校・科（コース）の学習内容について、入学前に考えていたイメージとあっている割合※2は、93.8％の生徒が肯定的な回答をした。

下のグラフのとおり、ここ４年は増加傾向であったが、今回はやや低下した。

（%）（問３）高校・科（コース）の学習内容が入学前に考えていたイメージとあっている割合



※２
「考えていたとおり」と「だいたい考えていたとおり」の生徒の割合を合算したもの

（３）その他の学習、特別活動への取組状況

「地域行事への参加」は昨年度比 3.3 ポイント減少の 53.0％、「地域や社会を良くするために何かしてみたいと思うか」の項目は同 3.0 ポイント増加の 69.1％だった。